

新年のごあいさつ

大山町長 竹口大紀



新年あけましておめでとようござい
ます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、町政へのご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、人口減少対策の関連施策が、少しずつ効果を表してきた年でありました。町民の皆さまにとって、より住みやすい地域になるよう環境整備を進めた結果、昨年度は大山町合併以降14年間で初めて、人口の転入が転出を上回ることとなりました。

若い世代を中心に、大山町に人が戻ってくる流れができていることに関しましては、地域やご家庭でも人口減少に関心を持っていただいているからこそ、実現しているものだと考えております。この場をお借りして、みなさまに厚く御礼申し上げます。

今後とも、大山がさらに住みやすい環境になるよう、そして、そのことをより多くの方に知っていただけるよう努めていく所存です。

また、毎年のように自然災害が頻

発する状況が日本全国で続いておりますが、昨年も全国各地で豪雨災害が発生した年でありました。8月の九州北部豪雨では浸水被害や土砂災害、関東地方を中心として大規模な被害に見舞われた9月の台風15号や10月の台風19号では河川の氾濫など、甚大な被害を受けた地域が今もなお、復興に向けて取り組まれています。

本町においても、何度も大型台風が接近し、皆さまもご不安な日々を送られたことと存じます。各地で繰り返される自然災害ではありますが、町民の生命と財産を守るためにも、過去の教訓を生かし、平時にできる備えを万全にしていきたいと思います。

本年は、新しい時代の令和も2年目となり、東京オリンピック・パラリンピックを迎えることとなりました。新しい時代にふさわしい大山町の発展に向けて、より一層尽力したいと決意を新たにしております。時代の変化が感じられる1年を、町民の皆さまと一緒に作り上げていけたら幸いでございます。

皆さまにとって、本年が明るく幸多きものとなりますよう心よりお祈りし、年頭のあいさつといたします。